



商工会議所は、その地区内における商工業の総合的な改善発達を図り、兼ねて社会一般の福祉の増進に資することを目的とする。



## 平成22年度事業報告・収支決算 平成23年度事業計画案・収支予算案を承認 第119・120回通常議員総会開催

去る、6月15日この度の震災で開催が延期となっていた「第119・120回通常議員総会」が相馬フロアで開催され、役員・議員約50名が出席した。

会議の冒頭今回の震災で亡くなられた方々に対し、哀悼の意を表して出席者全員で黙祷を行った。

第120回通常議員総会では、会頭が挨拶。その後議事に入り、平成22年度の事業報告・収支決算などを審議。いずれも原案通り承認された。

冒頭の会頭挨拶では、被災された会員の皆様へのお見舞いと、今回の津波で亡くなられた松本哲夫議員（株相馬港湾運送代表取締役）の冥福を祈った。また、各方面からの支援に対し、御礼を述べた。

平成22年度の事業報告では、これまで取組んできた「常磐自動車道相馬延伸」など地域振興・交流連携事業についての成果などを報告する一方で、原発事故で首都圏方面へのルートが絶たれていることに触れ、一日も早い物流機能の回復と、常磐自動車道の相馬以北・「あぶくま道路」及びJR常磐線（巨理・相馬間）の早期開通に向けた要望活動を実施していくことを述べた。また、会議所として全力で災害復興支援事業を実施し、一日も早い復興を目指す決意を表明した。引き続き「第119回通常議員総会」が開催され、平成23年度事業計画案並びに災害復

興支援事業計画案及び平成23年度収支予算案が審議され、原案通り承認された。懇親会では、武相双振興局長、斎藤福島県議会議長からそれぞれ祝辞を頂き、佐藤 満市議会議長の音頭で乾杯、一日も早い復興を目指す活動していくことを、参加者全員で確認しあった。

### 常議員会開催

総会に先立って開催された常議員会では、今回の震災関係で実施した要望活動や会議の開催状況、各方面からの支援や見舞いなどについて報告された。

議題では、総会提出議案や新入会員の加入承認、相馬復興応援「がんばろう相馬！」事業などについて審議し、原案通り承認を得た。



# 平成23年度災害復興支援事業計画 〜一日も早い復興を目指して〜

当初、平成23年度の事業計画案については、既に全役員議員の皆様の検討により、多彩な事業計画案が決定しておりましたが、今回の東日本大震災の被害により甚大な被害を受けたことを踏まえ、内容を再度正副会頭・部長で検討して頂き、以下のような「災害復興支援事業計画案」として改めて策定したものです。  
役職員一丸となって取組み、一日も早い復興を目指し頑張りしたいと思います。

- (1) 経営支援事業
  - ・ 全会員訪問活動
  - ・ 経営相談
  - ① 災害特別相談窓口
  - ② 専門家個別相談会
  - ③ 被災者支援施策説明会
- (2) 津波被災地区の再建築支援事業
  - ・ マル経利子補給制度
  - ・ インターネットコーナー設置
- (3) 生活物資支援事業
  - ・ 仮施設設置整備事業
  - ・ 市民向市内生活情報提供
  - ・ 会員向生活物資支援
- (4) 相馬市災害ボランティア支援事業
- (5) 会館修繕
- (6) 中心市街地支援事業
  - ・ 賑わい創出事業
  - ・ 仮設住宅と中心市街地を結ぶ市内循環バスの運行要望



相馬復興応援  
「がんばろう相馬!」のシール

- ・ 市内ガイドマップ作成
- (7) 空店舗等対策支援事業
  - ・ 空店舗・事務所・工場の調査
- (8) 交通アクセスの早期復旧要望活動
  - ・ JR常磐線復旧
  - ・ 常磐自動車道全線開通
  - ・ あぶくま東道路早期開通
- (9) 地場産品販売支援
  - ・ 農水産品地産地消キャンペーン
- (10) 観光支援事業
  - ・ 宿泊案内事業
  - ・ 忘年会・新年会誘客キャンペーン
  - ・ カニづくしキャンペーン
- (11) 相馬復興応援「がんばろう相馬!」事業
  - ・ 「がんばろう相馬!」シール作成
  - ・ 「がんばろう相馬!」フラッグ作成
- 成
  - (12) 原発事故対策事業
    - ・ 原子力災害補償関係説明会
    - ・ 原子力災害営業損害補償の要望活動
    - ・ 放射線等の勉強会

## 平成23年度各会計収支予算

### 一般会計収支予算書

○収入の部		○支出の部 (単位:千円)	
款	本年度予算額	款	本年度予算額
1. 会費	19,560	1. 事業費	11,510
2. 特高工業団地	400	2. 給与費	7,990
3. 事業収入	7,466	3. 福利厚生費	1,900
4. 交付金	5,342	4. 旅費	1,000
5. 委託料	3,286	5. 事務費	5,150
6. 雑収入	2,601	6. 会議費	1,450
7. 借入金	1	7. 渉外費	600
8. 積立金取崩	200	8. 公課分担金	1,600
9. 繰入金	6,750	9. 繰入金	15,405
10. 繰越金	2,043	10. 予備費	1,044
収入合計	47,649	支出合計	47,649

### 中小企業相談所特別会計収支予算書

○収入の部		○支出の部 (単位:千円)	
款	本年度予算額	款	本年度予算額
1. 補助金	24,897	1. 経営改善普及事業費	37,803
2. 繰入金	12,405		
3. 事業収入	1,000	2. 管理費	500
4. 雑収入	1		
収入合計	38,303	支出合計	38,303

### 特定退職金共済制度特別会計収支予算書

○収入の部		○支出の部 (単位:千円)	
款	本年度予算額	款	本年度予算額
1. 運営事務費	720	1. 事業費	100
2. 雑収入	1	2. 管理費	612
3. 繰越金	13	3. 予備費	22
収入合計	734	支出合計	734

### 共済事業特別会計収支予算書

○収入の部		○支出の部 (単位:千円)	
款	本年度予算額	款	本年度予算額
1. 運営事務費	20,138	1. 事業推進費	1,500
2. 雑収入	2	2. 見舞金等給付金	820
		3. 管理費	14,031
		4. 繰入金	3,700
		5. 予備費	89
収入合計	20,140	支出合計	20,140

### 退職給与積立金特別会計収支予算書

○収入の部		○支出の部 (単位:千円)	
款	本年度予算額	款	本年度予算額
1. 繰入金	5,160	1. 退職給与金	13,808
2. 雑収入	44	2. 繰越金	25,965
3. 繰越金	34,569		
収入合計	39,773	支出合計	39,773

### 会館管理特別会計収支予算書

○収入の部		○支出の部 (単位:千円)	
款	本年度予算額	款	本年度予算額
1. 貸室収入	8,194	1. 維持費	4,096
2. 共益費収入	248	2. 管理費	1,236
3. 雑収入	14	3. 繰入金	3,050
		4. 予備費	74
収入合計	8,456	支出合計	8,456

### 道の駅「そうま」管理運営特別会計収支予算書

○収入の部		○支出の部 (単位:千円)	
款	本年度予算額	款	本年度予算額
1. テナント料	2,921	1. 運営委託費	4,362
2. 共益費収入	2,274	2. リース料	733
3. 使用料	495	3. 広報費	740
4. 販促費	600	4. 委託費	600
5. 雑収入	528	5. 事務費	0
6. 繰越金	900	6. 研修費	300
7. 繰越金	170	7. 管理費	1,100
		8. 予備費	53
収入合計	7,888	支出合計	7,888

# 中小企業等復旧・復興支援事業

- 受付期間 平成23年6月17日(金)～平成23年7月29日(金)
  - 対象者 ・東日本大震災により工場・店舗等が「半壊以上」の被害を受けた中小企業者等  
(※③産業復興支援事業のみ「全壊」の中小企業者等)  
・原子力発電所事故に伴う警戒区域等に工場・店舗等がある中小企業者等
  - 申請窓口 相双地方振興局 ☎0244-26-1117
  - お問合せ 相馬商工会議所 中小企業相談所 ☎36-3171
- ※7月8日(金)13時30分より、相馬商工会議所におきまして、中小企業等復旧・復興支援事業等説明会・相談会を開催致します。詳しくは折込チラシをご覧ください。

## ① 空き工場・店舗等による事業再開 助成金

- 対象者 空き工場・空き店舗等を借りて事業再開・継続する中小企業者等
- 補助対象経費 空き工場・空き店舗等の借り上げ費用  
被災した工場等から設備を移設する費用  
空き工場・店舗等の改装費用  
代替設備の借り上げ費用
- 補助率 全壊・警戒区域等 補助対象経費の3/4以内  
半壊 補助対象経費の1/2以内
- 補助金額 25万円以上500万円  
(製造業のみ50万円以上2,500万円)まで

## ② 工場・店舗等再生支援 助成金

- 対象者 工場・店舗等を建て替え又は修繕して事業再開・継続する中小企業者等(被災時の従業員数を維持)
- 補助対象経費 工場・店舗等の建て替え費用(土地購入費及び造成費は除く)  
空き工場・店舗等の購入費用(土地購入費及び造成費は除く)  
被災した工場・店舗・設備等の修繕費用  
被災した工場・店舗等から設備等を移設する費用  
代替設備の取得費用
- 補助率 補助対象経費の1/3以内
- 補助金額 50万円以上500万円  
(製造業者のみ100万円以上3,000万円)まで

## ③ 産業復興支援 助成金

- 対象者 被災工場の従業員数が100人以上の大規模な製造業者  
被災時の従業員数8割以上を雇用  
建て替え費用等が1億5千万円以上
- 補助対象経費 工場の建て替え費用(土地購入費及び造成費は除く)  
空き工場の購入費用(土地購入費及び造成費は除く)  
被災した工場・設備等の修繕費用  
被災した工場から設備等を移設する費用  
代替設備の取得費用
- 補助率 補助対象経費の1/5以内
- 補助金額 10億円まで

## 所得税の軽減又は免除

## 税 務

大震災により住宅や家財などに損害を受けた方は、①損害金額に基づき計算した金額を所得から控除する方法(所得税法に基づく「雑損控除」といいます。)、②「災害減免法」に定める税金の軽減免除による方法のどちらか有利な方法で、所得税の軽減又は免除を受けることができます。

なお、大震災により被害を受けた方については、平成22年分又は平成23年分のいずれかの年分を選択して、これらの軽減等の措置を受けることができます。

	所得税法(雑損控除)	災害減免法								
対象となる資産の範囲等	生活に通常必要な資産 (棚卸資産や事業用の固定資産、山林、生活に通常必要でない資産 <sup>(注)</sup> は除かれます。)	住宅や家財 ただし、損害額が住宅や家財の価額の2分の1以上であることが必要です。								
控除額の計算又は所得税の軽減額	控除額は次の①と②の算式で計算した金額のうち、いずれが多い方です。 ① $\frac{\text{損害金額} - \text{保険金等で補てんされる金額}}{\text{所得金額の10分の1}}$ ② $\frac{\text{上記差引損失額のうち、災害関連支出の金額}}{5\text{万円}}$	所得税の軽減額等は次のとおりです。 <table border="1"> <tr> <th>その年の所得金額</th> <th>所得税の軽減額</th> </tr> <tr> <td>500万円以下</td> <td>全額免除</td> </tr> <tr> <td>500万円超 750万円以下</td> <td>2分の1の軽減</td> </tr> <tr> <td>750万円超 1,000万円以下</td> <td>4分の1の軽減</td> </tr> </table>	その年の所得金額	所得税の軽減額	500万円以下	全額免除	500万円超 750万円以下	2分の1の軽減	750万円超 1,000万円以下	4分の1の軽減
その年の所得金額	所得税の軽減額									
500万円以下	全額免除									
500万円超 750万円以下	2分の1の軽減									
750万円超 1,000万円以下	4分の1の軽減									
参考事項	その年の所得金額から控除しきれない控除額は、翌年以後5年間に繰り越して、各年の所得金額から控除できることとされました。	・損害を受けた年分の所得金額が、1,000万円以下の方に限ります。 ・減免を受けた年の翌年以降は、減免は受けられません。								

(注)「生活に通常必要でない資産」とは、別荘や競走馬、1個又は1組の価額が30万円を超える貴金属、書画、骨とう等をいい、これらの資産についての災害等による損失は雑損控除の対象とはなりません。その年か翌年に総合課税の譲渡所得があれば、その所得から控除できます。

### 議員職務執行者の変更のお知らせ

この度の異動等で、議員職務執行者の変更がありましたので、お知らせします。



イオンリテール(株)  
イオン相馬店  
店長  
亀野 岳志氏  
(旧・井上 良和氏)



(株)H-I航空宇宙事業本部  
相馬事業所  
総務部長  
久野 智史氏  
(旧・長谷川 正氏)



相馬港湾運送(株)  
代表取締役社長  
宮本 雅廣氏  
(旧・松本 哲夫氏)



あぶくま信用金庫  
相馬支店  
支店長  
但野 晴男氏  
(旧・野坂 豊樹氏)

### 採用促進の要望

高校生に就職の場を

去る6月21日、福島県立高等学校長協会  
相馬地区及び福島県高等学校PTA連合会  
の代表として、遠藤相馬東高校校長ら5名

### 優良従業員表彰式

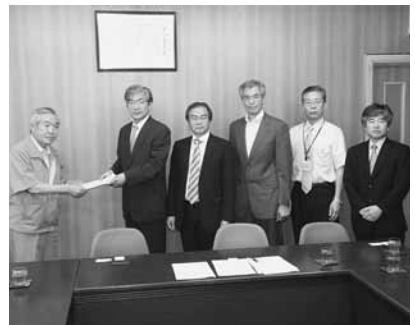
去る6月15日、東日本大震災の影響で延  
期となっていた平成22年度優良従業員表彰  
式が開催された。この表彰は市内会員事業  
所に10年以上勤続し、それぞれの事業所に  
対し、貢献度の高い従業員を毎年表彰して  
いる。本年は、各事業所より6名の従業員  
を通常議員総会の席上表彰した。

荒井会頭より「今後とも、一層職務に精  
励され、名実ともに優良従業員として、後  
輩の指導育成にあたり、地域産業発展のた  
め尽力してほしい」と式辞を述べた。

受賞者を代表して、阿部吉忠さん(相馬  
環境サービス(株))が「二人一人の力は微力  
であるが、日々精進し、相携え前進し、相  
馬市勢発展のために貢献したい」と謝辞を  
述べた。

今回の受賞者は次の方々です。

- ▽伏見敏彦・内田隼人(株)H-Iジェット  
サービス)▽阿部吉忠(相馬環境サービ  
ス(株))▽但野和男(特殊メタル(株)福島工場)  
▽石橋さち子・吉田清子(とんかつ市助)



が相馬商工会議所を訪れ、本年度新規高等  
学校卒業予定者の就職機会の確保について  
の要望書を荒井会頭に手渡した。遠藤校長  
は、未来の相馬の経済を担う若き人材を一  
人でも多く雇用してほしいと要望。それを  
受け、当所会頭は、市内事業者も震災によっ  
て甚大な被害を受け非常に大変な状況だが、  
前向きに対応したいと述べた。

### 東京電力(株)へ要望

一部会長・委員長会議にて

去る6月8日一部会長・委員長会議が当所  
役員室にて開催され、荒井会頭以下10名が  
出席した。

6月3日に開催された相馬市復興会議で  
のテーマの報告や災害復興支援事業内容の  
検討、仮施設設置準備事業、相馬復興応援事  
業などについて協議した。

また、当日は東京電力(株)福島原子力補償  
相談室 福島補償相談センターの永名所長  
らが来所し、今回の事故について陳謝し、  
原発事故の収束に向けた進捗状況や今後の  
取り組み、仮払補償金などについて説明し  
た。席上荒井会頭から「原発事故の安定化  
と早期収束」「間接被害を含めた広範囲な  
損害賠償」について強く要請し、東京電力  
(株)清水社長宛ての要望書を手渡した。

### 相馬復興応援 「がんばろう相馬！」

この度相馬復興応援「がんばろう相馬！」  
事業の一環としてシールとフラッグを作成  
いたしました。

これは、災害からの復興の気運を市内外  
にアピールしようと相馬商工会議所推奨物  
産品認定委員会(委員長・新妻副会頭)が  
制作したものです。フラッグは市内の商店  
街や会議所役員議員事業所、市内公共施  
設等に掲示予定です。シールは全会員の皆  
様にお配りしましたので、物産販売時や文  
書発送の際の封筒又は事務用品など、アイ  
ディア次第で自由に活用下さい。追加希  
望は会議所窓口までお申出下さい。シール



は無料ですが、フラッグは1枚500円を頂戴  
し、義援金として寄付の予定です。数に限  
りがありますので、お早めにお申出下さい。  
担当…総務課 早川・菅野 ☎3171

### そうまの夏祭り開催決定

去る6月23日に第二回相馬夏まつり運営委員会を商工会議所にて開催しました。本年はこの度の大震災の影響もあり相馬野馬追祭の開催決定が遅れていました。その開催結果を受け、再度第二回夏祭り運営委員会を開催し、「相馬野馬追宵まつり」と「相馬盆踊り大会」それぞれの開催を再検討しました。

「相馬野馬追宵まつり」については相馬野馬追祭が本年は「東日本復興相馬三社野馬

追」と名づけ左記の通り開催されることになり、当委員会においても極力例年に添う形で7月22日の総大将出陣の宴と翌23日のギャラリーサービスを行うことにしました。

また、第38回目となる相馬盆踊り大会については、相馬市連合商栄会の主管のもと8月14日(日)スポーツ相馬アリーナ駐車場において開催することとなりました。盆踊り大会の詳細は今後協議する予定ですが、この震災による「慰霊の意」を込め、仮設住宅暮らしの皆様も参加し楽しめる盆踊り大会を行う予定です。

**【相馬野馬追宵まつり】**  
(中村神社境内内)  
《総大将出陣の宴》

- ・開催日 平成23年7月22日(金)
- ・内 容
  - ①相馬中村藩古武砲術演舞 (相馬外天会) (14:00～)
  - ②相馬流山踊り (相馬民謡同好会) (14:30～)
  - ③相馬太鼓演舞 (相馬高校) (14:50～)

《ギャラリーサービス》  
(市街地5箇所)

- ・開催日 平成23年7月23日(土)
- ・内 容

野馬追行列実況解説及び行列マップ配布

**【第38回相馬盆踊り大会】**  
(スポーツアリーナそうま駐車場)

- ・開催日 平成23年8月14日(日)
- ・内 容
  - ①第38回相馬盆踊り大会
  - ②イベント
  - ③花火
  - ④うちわ抽選会
  - ⑤表彰式

●問合せ先  
相馬夏祭り運営委員会  
(相馬商工会議所内 ☎3171)

### 平成23年度 定時総会開催 新会長に安齊 博幸氏

平成23年度定時総会が6月21日(火)割烹やまにて開催された。

総会には15名が出席。松本光典会長(株まつもと)が挨拶のあと議事に入り、平成22年度事業報告並びに収支決算、平成23年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について審議され原案通り承認された。

続いて役員改選を行い、新会長に安齊博幸氏(有)安齊商店が選任された。

新役員は次の通り。

会 長	安齊 博幸	(有)安齊商店 (新)
副 会 長	寺岡 裕真	寺岡畳店 (旧)
	下浦 文夫	(株)下浦寝具店 (新)
直前会長	松本 光典	(株)まつもと (新)
理 事	斎藤 邦彦	私の部屋 (旧)
	羽柴信一郎	(株)文泉社 (新)
	亀谷 正哲	(株)仙台屋金物店(旧)
	松本 伸一	相馬堂時計店 (旧)
監 事	荒井 大蔵	(株)アライリースサービス(旧)
	立谷 惣一	(有)立谷商会 (新)
	菅野 真弘	(株)万正商事 (新)

### 生活習慣病検診実施

来る8月25日(木)・26日(金)の2日間、相馬商工会議所において生活習慣病検診を実施します。

この事業は毎年実施しており当所会員事業所に対し、還元事業の一環で開催しております。検診料金につきましては、会員割引や「そうま共済」加入者割引等がありますので、どうぞご利用ください。

詳細については会議所だより折込をご覧ください。

### 御用聞き巡回訪問いたします

会議所職員が、皆様のご要望をお聞きす

### 相馬市長に要望

を、去る六月九日、相馬市長に要望書を提出した。



仮設住宅に入居した方々の、市内商店街への移動手段が難しいということで、市民の利便性と、中心商店街の活性化のために、「仮設住宅と中心市街地を結ぶバスの運行」

るため、7月より「御用聞き巡回訪問」をさせていただきます。お伺いの際は何なりとご相談くださいますようお願いいたします。

### 相馬青色申告会

去る6月22日、相馬商工会議所第二会議室において相馬青色申告会平成23年定時総会が開催された。総会には16名が出席し、平成22年度事業報告並びに平成22年度収支決算、平成23年度事業計画(案)並びに平成23年度収支予算(案)について審議され承認された。

総会終了後には、相馬税務署 佐藤正弘 個人課税第一部門統括官を講師に迎え、税務研修会が行われた。

### 新職員紹介

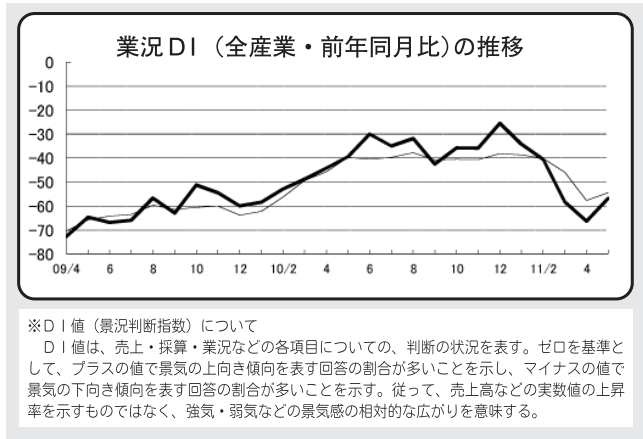
新しく入所いたしました。どうぞよろしくお願致します。



4月1日付  
総務課書記  
秋山昇 栄



3月4日付  
総務課書記  
菊地 淳



# 商工会議所L O B O (早期景気観測)

## 2011年5月調査結果

L O B O調査は、商工会議所のネットワークを活用して、全国404商工会議所、2577業種組合等の協力により、各地域の「肌で感じる足元の景気感」を全国ベースで毎月調査し、その集計結果をリアルタイムで調査実施会議所へ提供することにより、商工会議所としての景気対策等に関する意見活動などの活発化に資することを目的としています。

### 概 況

**業況DIは、東日本大震災の影響が大きく、低水準で推移**

5月の全産業合計の業況DIは、▲54・4(前月比+3.3ポイント)と、5カ月ぶりにマイナス幅が縮小した。しかし、東日本大震災の影響で、過去最大の悪化幅(▲11・8ポイント)を記録した4月からの改善は小幅にとどまり、低水準で推移している。

先行きについては、先行き見通しDIは▲47・4と、今月から+7.0ポイント改善する見通し。部材の調達難の解消に伴う生産回復や、夏物商品の売上増加への期待が出ている。しかし、原発問題の長期化に伴い、夏場の節電による生産活動の縮小や消費意欲の低迷への不安を訴える声も多い。また、サプライチェーン(供給体制)の寸断を契機とした、親企業の海外移転加速も懸念される。

### 産業別のコメント

#### 【建設業】

- ・復興需要により売上は増加しつつあるものの、供給不足による資材価格の上昇や今後の人手不足を懸念(建築工事業)
- ・公共事業が被災地に集中し、他地域における工事予算が削減されることを懸念(一般工事業)
- ・住宅エコポイント制度の対象となる新築、リフォームの着工期限が7月末と、5カ月前倒しされることから、今後駆け込み需要

#### 【製造業】

- ・「放射能問題の影響で、出荷製品の検査証明を求められ、多額の費用が発生。また、一部の得意先から取引を停止された」(食料品製造業)
- ・「取引先が組立ラインを稼働できず、納入量を調整せざるを得なくなったため、売上が減少。6月以降は回復が見込まれる」(輸送用機械器具製造業)
- ・「円高により、大手チェーンストアが海外製品の直輸入を増やしたため、売上が減少」(家具製造業)

#### 【卸売業】

- ・「新茶販売のシーズンであるが、関東地方における茶葉の放射能汚染により、売上が減少したため、経営が非常に厳しい」(食料・飲料卸売業)
- ・「取引先が工場を操業停止しているため、製品を出荷できない。今後も回復の見通しが立っていない」(自動車部品卸売業)
- ・「人件費の上昇に伴い、中国製品の価格が上昇している。販売価格に転嫁したいが、売上への影響が懸念されるためできない」(自転車卸売業)

#### 【小売業】

- ・「浜岡原発の停止に伴う節電対応により、休日や営業時間の変更等が考えられ、来客数に影響が及ぶ見通し」(総合スーパー)
- ・「節電対応に伴い、クールビズ需要が例年以上に増加」(百貨店)
- ・「外国人観光客数が落ち込んでいる。この状況が1~2年続くと思われる」(商店街)
- 【サービス業】
- ・「製造業の生産が低迷していることから、輸送需要が前年比3~4割も減少」(運送業)
- ・「自粛ムードが一段落し、売上が昨年並みに回復」(食堂、レストラン)
- ・「原発事故の風評被害により、外国人ビジネス客および観光客の宿泊が激減」(旅館)

## 7月 行事予定

日(曜)	行 事	時間	場 所
7(木)	福島県青色申告会連合会 県青色女性部第33回定時総会・県青色総会	13:30	郡山市・郡山青色会館
8(金)	常議員会	11:00	相馬商工会議所
	福島県相馬港利用促進協議会 平成23年度第1回理事会・総会	13:30	相馬フローラ
	中小企業等復旧・復興支援事業等説明会・相談会	13:30	相馬商工会議所
9(土)	相馬中村神社社渡御係役員会肩証交付式	15:00	相馬中村神社社務所
14(木)	福島県警察官友の会連合会 平成23年度通常総会	12:00	福島市・ウエディングエルティ
19(火)	相馬中核工業団地企業誘致促進協議会 平成23年度役員会・総会	13:30	相馬フローラ
20(水)	第1回福島県産品及び観光振興PR(～21日)	17:00	東京都新宿区・神楽坂通り商店会
	福島県経営者協会連合会 平成23年度定時総会	15:00	郡山市・郡山ビューホテルアネックス
21(木)	日本関税協会横浜支部 第62回定時支部幹事会	17:00	神奈川県横浜市・ローズホテル横浜
日(曜)	行 事	時間	場 所
1(金)	職員会議	8:30	相馬商工会議所
	東日本大震災に伴う災害廃棄物中間処理事業者応募ヒアリング	10:00	相馬市総合福祉センター
	東日本大震災そうま慰霊花火大会 第1回実行委員会	13:30	相馬商工会議所
	京都商工会議所立石会頭来所	14:30	相馬商工会議所
4(月)	相馬中核工業団地企業誘致促進協議会 幹事会	13:30	相馬市役所
	東北六県商工会議所連合会 東日本大震災福島県連合見舞訪問	16:30	相馬商工会議所
5(火)	相馬市相馬野馬追振興委員会 理事会	10:00	相馬市役所分庁舎
6(水)	正副会頭会議	16:00	相馬商工会議所

※災害特別相談窓口は平日開設中です。(9:00～17:00)

(※6月28日現在)